

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2125

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島大学		科目開講 キャンパス	東千田キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	経済事情論 2			クラス名	
	副題				配当年次	2年次
	旧科目名	各国経済論 2			受入学年	
	学問分野	番号	23	名称	経済学	
サテライトで開講される科目の科目群		A群		B群		
3. 担当教員名	富田 秀昭					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	29年10月4日(水)～30年2月7日(水) 水曜日 18:00～19:30					
個別開講日	1回目 10/ 4	2回目 10/11	3回目 10/18	4回目 10/25	5回目 11/8	6回目 11/15
	7回目 11/22	8回目 11/29	9回目 12/ 6	10回目 12/13	11回目 12/20	12回目 1/10
	13回目 1/17	14回目 1/24	15回目 1/31	試験日 2/7		
7. 基礎知識の有無	「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>1) 欧州連合 (EU) の中でも、共通通貨ユーロを採用している「ユーロ圏」に焦点を当て、欧州経済について学習します。特に、2009年以來、ギリシャ、アイルランド等相次いで発生した債務危機 (ユーロ危機) を中心に解説し、その対応策について理解を深めることを目指します。</p> <p>2) 第1回: ガイダンス、EU およびユーロ圏の現状 第2回: ユーロ圏の債務危機 (ユーロ危機) 第3～4回: 高リスク・グループ (1) (ギリシャ (その1, 2)) 第5回: 高リスク・グループ (2) (アイルランド) 第6回: 高リスク・グループ (3) (ポルトガル) 第7回: 高リスク・グループ (4) (スペイン) 第8回: 中間試験 第9回: 中リスク・グループ (イタリア) 第10回: 低リスク・グループ (1) (ドイツ) 第11回: 低リスク・グループ (2) (フランス) 第12回: 低リスク・グループ (3) (オランダ、オーストリア、フィンランド) 第13～14回: 共通通貨ユーロおよびユーロ圏経済の安定に向けて (1, 2) 第15回: ユーロ危機と日本 (※学期末の試験期間に期末試験を実施) * 状況に応じて、進度、順序、内容等変わることがあります。</p>					
11. 試験・評価方法	中間試験 (40%) 及び期末試験 (60%) により評価 (両試験とも受験必須)。					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	板書量が多いので、帰宅後、講義内容を見直すよう心掛けて下さい。					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生 (単位付与) として受け入れ			可	否	
	聴講生 (単位認定不要) として受け入れ			可	否	